



8/30

(仮称)旧庁舎跡地にぎわい
創出施設整備事業起工式



旧役場で施工業者や地元・町関係者約60人が出席し、事業の安全を祈願しました。早野町長は「軽スポーツや音楽活動など多目的に利用でき、子育て世代が安心・安全に時間を共有できる場所にしたい。工事が無事に完遂することを祈念します」とあいさつしました。令和6年4月の供用開始に向けて、順次解体、新施設の建設を進めていきます。

8/29

防災意識向上のため
防災グッズを展示



町が備蓄している防災グッズを役場1階「子育てコーナー」に展示しました。今回は防災グッズに加えて、地域での防災活動についても掲示をしました。できる限り住み慣れた自宅で避難生活を行えるように食料や簡易トイレなどの備蓄を進めて、自らの命は自ら守れるよう日頃から地域での訓練などに積極的に参加し、防災・減災の意識を高めましょう。

9/10

創業したい、新たなチャレンジを
したい人を応援



新規創業・第二創業を後押しする全10回のプログラム「垂井町創業支援アカデミー」の第1回目として、シブサワ・アンド・カンパニー(株)代表取締役 渋澤 健さんを迎え、『「と」の思想から見る地域の持続的な成長とは一地域で事業を創る際のSDGsとの向き合い方』と題した講演を開催しました。渋澤さんは、「論語と算盤」の著者である渋澤栄一の子孫にあたり、先祖の名著を題材に、新しい資本主義や次世代の笑顔のためのビジネスチャンスについて話をされました。

9/7

“実りの秋”
おいしいお米ができたよ！



府中小学校5年生の児童が稲刈り体験をしました。収穫したお米は、今年5月に児童たちが自らの手で植え、大切に育てたものです。地域の人に刈り方を教わり、鎌の使い方にも苦戦しながらも丁寧に稲を刈り、仲間と収穫を喜びました。



垂井から東海・全国の舞台へ

NPBガールズトーナメント2022全日女子学童軟式野球大会(石川県) 準優勝



▶左から山川さん、小玉さん

岐阜選抜ドリームス所属
山川叶愛さん(府中小6年)
小玉朱乃さん(東小6年)

第71回全日本大学野球選手権大会(東京都) ベスト8



多和田尚旗さん(名城大学2年)



小さな行動が 未来につながる
～今すぐできる 私のSDGs～

今月の取り組みさん

表佐まちづくりゴミ減量部会
ダンボールコンポスト
(代表 桑原洋香さん)のみなさん



年々ゴミが増え、クリーンセンターでの処理費用も増大していることから、まずは家庭から出るゴミを少しでも減らそうと、5年前に発足し、ダンボールコンポストの普及に取り組んでいます。最初は少なかった会員も、地域に回覧でお知らせし、34人まで増えました。「ダンボールコンポストは、途中でやらなくなってもいつでも再開できるから気楽にやってほしい」と、会員の桑原佳子さん。

今回からダンボールコンポストにチャレンジ!



江崎千加さん

“あなたが実践する、簡単なSDGsを教えてください。”

問 企画調整課 地域振興係 ☎22-1152

9/7

リサイクルってなんだろう？



表佐こども園の園児26人が町クリーンセンターを見学に訪れました。園児たちは家庭から出た食品パックや雑誌などを持参し、実際にリサイクル品の分別を体験しました。また、ゴミがリサイクルされると、普段着ている服などに変わることを知り「ほんとに？」と驚いた様子を見せ、ごみ問題や、リサイクルの大切さを学びました。

